

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居時に「重度化した場合における医療体制指針を説明し署名を頂いているが、終末期における対応方針については、ご家族様と話し合っていない。まずは、ご家族様の意向把握に努めたい。	全員のご家族様の意向を把握し、個々に添った柔軟な対応が出来る様に医療関係との連携の確立、職員に対し教育、育成をし、終末期ケアへの体制を整える。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議などのご家族様の集まる時を利用してご家族様と話し合い、意向の把握をする。 ・医療関係者とも必要な話を進めていく。 ・職員に対し終末期ケアの教育をし、対応できるよう育成をしていく。 	6ヶ月
2	35	現在、年2回の消防訓練を他事業所と合同で行い、消防署職員の指導も受けているが、地域の方々との訓練は実施していない。災害時に地域の方々の協力を得られるよう、日頃から交流を深めていくことが必要と考えられる。	現在よりも地域とのつながり、交流が増えることにより、夜間時の火災、地震などの災害時に地域の方々の協力が得られる体制が作られている。	<ul style="list-style-type: none"> ・普段の近所への散歩・外出を通じ、近隣の方々との交流を深めるよう日頃から心がける。 ・地域の行事に積極的に参加し、事業所を多くの方に知って頂けるよう努める。 ・次回の消防訓練には、地域の方に参加して下さいようお誘いする。 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。